



安中市立
松井田中学校

令和7年3月26日

No. 111

◆ 勉強するのは何のため

これまで中学校卒業後の進路に関する情報をいろいろと掲載してきましたが、進学というのはあくまで通過点であって、終着点ではありません。「合格」するためだけに勉強しようとすると苦しいですし、長続きしない気がします。以下、勉強するのは何のためなのか教科ごとに考えてみました。個人的な見解ですが、参考になれば幸いです。

【国語】自分や他の人たちの考えや気持ちを大切にできるようにするため
(自分の思いがどうすれば伝わるのか、他の人たちがどんな思いを抱いているのか)

【数学】軌道修正をしながら自分の進むべき道を描けるようにするため
(目標を達成するために何をしたらいいか、このやり方で目標に辿り着けるのか)

【社会】今の生活が成り立っていることのありがたさを見失わないようにするため
(どれだけの人に支えられているのか、よりよい世界にするにはどうしたらいいか)

【理科】「当たり前」と決めつけないようにするため
(なぜそうなるのか、本当にそうなるのか、真実を見極めるにはどうしたらいいか)

【英語】様々な価値観を受け入れられるようにするため
(固定観念や偏見にとらわれていないか、違った見方ができないか)

【音楽】形のないものにある価値を見いだせるようにするため

【美術】感情を捉え、いろいろなものに感動できるようにするため

【保健体育】自分を理解し、心身のコンディションを整えられるようにするため

【技術】限りある時間を効果的に使えるようにするため

【家庭】自分の生活を自分で組み立てられるようにするため

※ 進級するにあたり、自分なりに考えてみてはいかがでしょうか。